

京都山城

宇治茶の郷

通信

vol.11
(2009.3)



草庵茶室「松花堂」(八幡市)

江戸時代初期(寛永14年)、石清水八幡宮の社僧であった松花堂昭乗が建てた茶室で、「洛南の名園」といわれる広大な松花堂庭園内にあります。“寛永の三筆”の一人にも称せられ、当時を代表する文化人であった昭乗は、書・画・茶の湯・和歌に優れた才能を発揮し、数多くの芸術作品を遺しています。

松花堂弁当の由来

松花堂昭乗は、農家の人々が種子入れに使っていた箱を改良し、絵の具箱やたばこ盆などに利用していました。時代はくだって昭和初期、松花堂を訪れた料亭「吉兆」の創始者がこの話をヒントにその箱を持ち帰り、懐石料理を盛りつけて弁当として世に出したのが「松花堂弁当」の始まりです。

ひろげよう 宇治茶の魅力

つなごう 人と地域の取組み

すすめよう 宇治茶の郷づくり

もくじ

- P2 …………… [楽しむ] 八幡市の歴史や文化、お茶にふれる散策コース
- P3 …………… [地域の取組] 手作りのお茶「マイ茶」を楽しむ 山背古道お茶探検隊
- …………… [楽しむ] イベント情報 宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い ほか
- P4 …………… [学ぶ] 京都府立茶業研究所の研究成果③
- …………… [味わう] 抹茶とお酢のコラボレーション 若鶏のソテー抹茶甘酢あんかけ

楽しむ

八幡市の歴史や文化、お茶にふれる散策コース

「ロマン東高野街道を行く」

※京都と高野山を結ぶ街道

春の優しい風に誘われて、石清水八幡宮から円福寺へ、東高野街道沿いの古社寺を訪ねてみませんか。

コースのポイント

約 4.2km 約 2 時間

●京阪八幡市駅→男山ケーブル→石清水八幡宮→石清水社→松花堂跡→高良神社→泰勝寺→善法律寺→正法寺→松花堂庭園・美術館→円福寺

男山山上の石清水八幡宮からスタート。境内にはその名の由来となった、年中清水が湧き出る石清水社、松花堂昭乗が晩年庵を結んで隠棲した松花堂跡、石清水社と並んで「八幡五水」に数えられる井戸のある高良神社があります。裏参道から境内を出ると、昭乗の墓がある泰勝寺。ここから東高野街道沿いに桜や紅葉が美しい善法律寺、八幡で最も古い歴史をもつ正法寺を経て松花堂庭園・美術館へ。当代一流の文人僧・昭乗の世界にふれ、優れた芸術文化が花開いた時代に思いをはせながらのんびり歩いてみては。

ゴールは重要文化財で日本最古と伝えられる達磨大師坐像を安置した円福寺。ちょっと足を延ばすと、時代劇ロケ地の定番「流れ橋」と河川敷に広がる茶園が見られます。近くの四季彩館（やわた流れ橋交流プラザ）では食事をしたり、地元のお茶や農産加工品を購入することができます。また、そば打ちやパン・ジャムづくりの体験教室もあります。

京阪八幡市駅
京阪本線
男山ケーブル
高良神社
泰勝寺
石清水八幡宮
石清水社
松花堂跡
善法律寺
正法寺
松花堂庭園・美術館
円福寺
さくら近隣公園
近隣公園
木津川
流れ橋
四季彩館 (やわた流れ橋交流プラザ)

日曜茶席 (初心者大歓迎)
春季：3月～6月 (秋季：9月～11月) の毎日曜日
10時～15時
席料：600円
(お菓子付き・※入園料別途必要)

松花堂月会 (一般参加可)
毎月第2日曜日 (10月除く)
10時～15時
席料：700円
(お菓子付き・※入園料別途必要)

松花堂ふれあい市
土曜日 9時～10時
(松花堂美術館交流広場)

流れ橋ふれあい市
日曜日 10時～12時
(やわた流れ橋交流プラザ)

第21回松花堂つばき展

～ 800種の椿の競演～

切り花や鉢植え、盆栽など800種の椿を展示&販売。

日時：4月3日(金)・4日(土)・5日(日)、午前9時～午後5時

場所：八幡市立松花堂庭園

入場料：600円 (一般)

問い合わせ先：八幡市立松花堂庭園・美術館 ☎ 075-981-0010
<http://www.yawata-bunka.jp/syokado/index.htm>



石清水八幡宮境内茶園「雄徳山茶園」茶摘み

日時：平成21年4月30日(木)
午前9時頃～

場所：石清水八幡宮
境内茶園「雄徳山茶園」

内容：2年前、21年ぶりに復活した石清水八幡宮の茶園にて茶摘みが行われます。本殿修復工事竣工に伴う「平成の正遷座奉祝」の一環として、本年、この茶園にて摘まれたお茶を天皇陛下に献上予定。

※茶摘み体験は事前申し込み必要。

問い合わせ・申し込み先：石清水八幡宮 ☎ 075-981-3001

